



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 8 月 11 日

上場会社名 中外鉱業株式会社

（コード番号：1491 東証・大証二部）

（URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 安藤 道明

（TEL：(03)3201-1541）

責任者役職・氏名 IRセンター室長 桜庭 勲

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 内容 法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	4,597	28.4	156	-	165	-	171	-
18 年 3 月期第 1 四半期	3,580	17.0	130	-	165	-	170	-
(参考) 18 年 3 月期	16,028	23.7	389	-	572	-	166	-

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	0.74	-
18 年 3 月期第 1 四半期	0.89	-
(参考) 18 年 3 月期	0.83	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

「経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等」

当第 1 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の拡大等により、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、原油価格の高騰や、金利の上昇懸念等、景気の先行きに対する不安要素はなお払拭しきれない状況にありました。

このような状況のもと、売上高は 4,597 百万円、経常利益は 165 百万円の損失、四半期純利益は 171 百万円の損失となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

精金事業は、東京工場の稼働により、金の生産量が大幅に向上し、金地金の販売も好調に推移したことから、売上高は前年同期実績を大きく上回りました。他方、営業強化に伴い販売管理費等のコストが増加したことから、売上高は 3,851 百万円、営業利益は 4 百万円の損失となりました。

不動産事業は、当第 1 四半期に物件の売却がなかったことから、収益は前年同期に比べ減少し、売上高は 37 百万円、営業利益は 51 百万円の損失となりました。

機械事業は、売上高は 597 百万円、営業利益は 16 百万円の利益となりました。

投資事業は、ほぼ予想通りの金融収入が得られ、売上高は 110 百万円、営業利益は 64 百万円となりました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は百万円未満切捨て

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	44,212	43,517	98.4	187.68
18年3月期第1四半期	39,270	38,494	98.0	200.61
(参考)18年3月期	44,468	43,657	98.1	188.27

## 連結キャッシュ・フローの状況

(注)金額は百万円未満切捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	607	18	20	2,194
18年3月期第1四半期	806	621	23	2,133
(参考)18年3月期	78	5,656	4,990	2,839

## 「財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等」

当第1四半期末の総資産の残高は、主としてたな卸資産が321百万円増加いたしました。現金及び預金が645百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ255百万円減少し、44,212百万円となりました。

## 「連結キャッシュ・フローの状況」

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は2,194百万円となり、前連結会計年度末と比べ645百万円の減少となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は607百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が166百万円の損失、たな卸資産の増加321百万円、法人税等の支払額91百万円等の資金の減少によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は18百万円となりました。これは主に、短期貸付金の回収による収入2,415百万円、長期貸付金の回収による収入2,483百万円の資金の増加に対し、短期貸付けによる支出4,845百万円等の資金の減少によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は20百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出20百万円等によるものです。

## 3. 平成19年3月期連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	8,100	150	140	0.60
通期	17,200	400	380	1.64

## (参考)平成19年3月期個別業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	6,600	20	140	0.60
通期	14,200	140	400	1.73

## 「業績予想の修正(連結)に関する定性的情報等」

通期の連結・個別の業績予想につきましては、平成18年5月19日に発表いたしました業績予想を修正しておりません。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値が異なる場合があります。

以上

## 1. 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)				%	
流動資産					
1. 現金及び預金	2,194	2,133	61	2.9	2,839
2. 受取手形及び売掛金	82	25	57	228.0	66
3. たな卸資産	1,487	3,576	2,089	58.4	1,166
4. 短期貸付金	5,697	523	5,174	989.3	3,282
5. その他	698	1,174	476	40.5	621
6. 貸倒引当金	305	255	50	19.6	305
流動資産合計	9,855	7,178	2,677	37.3	7,672
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	744	545	199	36.5	755
(2) 機械装置及び運搬具	214	194	20	10.3	224
(3) 土地	5,637	941	4,696	499.0	5,594
(4) 建設仮勘定	254	-	254	-	243
(5) その他	25	27	2	7.4	24
有形固定資産合計	6,875	1,709	5,166	302.3	6,842
2. 無形固定資産					
(1) その他	356	9	347	3,855.6	351
無形固定資産合計	356	9	347	3,855.6	351
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	6,372	6,894	522	7.6	6,371
(2) 長期貸付金	17,763	19,344	1,581	8.2	20,231
(3) 長期未収入金	2,943	9,724	6,781	69.7	2,943
(4) 出資金	11	11	0	0.0	11
(5) その他	454	553	99	17.9	457
(6) 貸倒引当金	453	6,247	5,794	92.7	453
投資その他の資産合計	27,093	30,282	3,189	10.5	29,562
固定資産合計	34,325	32,001	2,324	7.3	36,756
繰延資産					
1. 新株発行費	32	90	58	64.4	38
繰延資産合計	32	90	58	64.4	38
資 産 合 計	44,212	39,270	4,942	12.6	44,468

## 1. 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)				%	
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	44	24	20	83.3	33
2. 短期借入金	139	132	7	5.3	139
3. 未払金	141	88	53	60.2	164
4. 未払法人税等	36	33	3	9.1	90
5. その他	39	47	8	17.0	48
流動負債合計	401	327	74	22.6	477
固定負債					
1. 長期借入金	268	408	140	34.3	288
2. 金属鉱業等鉱害防止 引当金	7	7	0	0.0	7
3. 預り敷金保証金	16	1	15	1,500.0	4
固定負債合計	292	417	125	30.0	300
負債合計	694	744	50	6.7	778
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	31	-	-	32
(資本の部)					
資本金	-	36,189	-	-	38,789
資本剰余金	-	4,534	-	-	7,094
利益準備金	-	2,200	-	-	2,196
自己株式	-	28	-	-	29
資本合計	-	38,494	-	-	43,657
負債、少数株主持分及 び資本合計	-	39,270	-	-	44,468
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	38,789	-	-	-	-
2. 資本剰余金	4,456	-	-	-	-
3. 利益剰余金	269	-	-	-	-
4. 自己株式	29	-	-	-	-
少数株主持分	32	-	-	-	-
純資産合計	43,517	-	-	-	-
負債、純資産合計	44,212	-	-	-	-

2. 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		参 考 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
				%	
売上高	4,597	3,580	1,017	28.4	16,028
売上原価	4,287	3,225	1,062	32.9	14,457
売上総利益	309	355	46	13.0	1,570
販売費及び一般管理費	465	485	20	4.1	1,960
営業利益	156	130	26	20.0	389
営業外収益	35	8	27	337.5	48
1. 受取利息	6	2	4	200.0	17
2. 有価証券売却益	-	-	-	-	6
3. 国庫補助金収入	9	-	-	-	9
4. 雑収入	20	6	14	233.3	13
営業外費用	45	43	2	4.7	231
1. 支払利息	1	1	0	0.0	7
2. 新株発行費償却	6	24	18	75.0	105
3. 休山管理費	22	11	11	100.0	106
4. 雑損失	14	5	9	180.0	12
経常利益	165	165	0	0.0	572
特別利益	-	-	-	-	781
1. 貸倒引当金戻入額	-	-	-	-	769
2. 債権譲渡益	-	-	-	-	10
3. その他	-	-	-	-	2
特別損失	0	0	0	0.0	353
1. 固定資産除却損	-	-	-	-	49
2. 貸倒引当金繰入額	-	-	-	-	271
3. その他	0	0	-	-	32
税金等調整前四半期(当期)純利益	166	165	1	0.6	144
法人税、住民税及び事業税	5	5	0	0.0	20
少数株主損益	0	0	0	0.0	0
四半期(当期)純利益	171	170	1	0.6	166

### 3. 四半期連結株主資本等変動計算書

四半期連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年3月31日残高	38,789	7,094	2,196	29	43,657	32	43,689
四半期連結会計期間中の変動額							
資本準備金取崩額		2,637	2,637		0		0
四半期(当期)純利益			171		171		171
自己株式の取得			0		0		0
株主資本以外の項目の当 四半期中の変動額(純額)						0	0
四半期中の変動額合計	0	2,637	2,466	0	171	0	171
平成18年6月30日残高	38,789	4,456	269	29	43,486	32	43,517

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期	前年同四半期	(参考)
	自平成18年4月 1日 至平成18年6月30日	自平成17年4月 1日 至平成17年6月30日	平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益 (純損失)	166	165	144
減価償却費	23	20	94
貸倒引当金の増加額 (減少額)	-	-	497
受取利息及び受取配当金	6	2	17
支払利息	1	1	7
有形固定資産売却益	0	-	2
有形固定資産除却損	-	0	49
有価証券売却益	-	-	6
投資有価証券評価損	-	-	29
新株発行費償却	6	24	105
売上債権の減少額 (増加額)	16	28	12
たな卸資産の減少額 (増加額)	321	571	75
仕入債務の増加額 (減少額)	10	33	24
未払金の増加額 (減少額)	1	81	131
預り金の増加額 (減少額)	18	4	17
未収入金の減少額 (増加額)	67	88	751
未払法人税等の増加額 (減少額)	31	40	44
未収消費税等の減少額 (増加額)	9	6	20
未払消費税等の増加額 (減少額)	1	-	4
その他	4	26	150
小計	520	673	68
利息及び配当金の受取額	6	2	17
利息の支払額	1	2	7
法人税等の支払額	91	133	20
営業活動によるキャッシュ・フロー	607	806	78
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出	-	-	100
有価証券の売却による収入	-	-	136
有形固定資産の取得による支出	66	5	3,354
有形固定資産の売却による収入	2	-	3
投資有価証券の取得による支出	0	-	7
投資有価証券の償還による収入	-	-	600
無形固定資産の取得による支出	5	-	0
短期貸付けによる支出	4,845	-	3,491
短期貸付金の回収による収入	2,415	-	205
長期貸付けによる支出	-	1,450	6,210
長期貸付金の回収による収入	2,483	4	4,304
長期未収入金の回収による収入	-	830	2,260
敷金保証金の増加による支出	3	-	10
敷金保証金の減少による収入	2	-	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	18	621	5,656
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出	20	20	132
株式の発行による収入	-	-	5,123
自己株式の取得による支出	0	0	0
その他	-	3	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	20	23	4,990
現金及び現金同等物の増加額 (減少額)	645	1,451	745
現金及び現金同等物の期首残高	2,839	3,585	3,585
現金及び現金同等物の期末残高	2,194	2,133	2,839

## 5. 四半期連結セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自平成18年4月1日至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	精金 事業	不動産 事業	機械 事業	投資 事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,851	37	597	110	4,597	-	4,597
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	1	-	-	1	(1)	-
計	3,851	39	597	110	4,599	(1)	4,597
営業費用	3,856	91	581	45	4,574	179	4,753
営業利益(又は損失)	4	51	16	64	25	(181)	156

健康事業は、平成18年3月31日をもって廃止いたしました。

前年同四半期（自平成17年4月1日至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	精金 事業	不動産 事業	健康 事業	機械 事業	投資 事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	2,498	431	1	559	89	3,580	-	3,580
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	4	-	-	-	4	(4)	-
計	2,499	435	1	559	89	3,585	(4)	3,580
営業費用	2,493	379	39	580	42	3,534	176	3,710
営業利益(又は損失)	5	55	37	20	47	50	(181)	130

前連結会計年度（自平成17年4月1日至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	精金 事業	不動産 事業	健康 事業	機械 事業	投資 事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	12,424	716	15	2,179	692	16,028	-	16,028
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	4	0	-	-	6	(6)	-
計	12,426	721	15	2,179	692	16,034	(6)	16,028
営業費用	12,351	792	167	2,166	171	15,649	768	16,417
営業利益(又は損失)	74	70	151	12	520	385	(775)	389

### 2. 所在地別セグメント

本邦以外の国又は地域に所在する子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

### 3. 海外売上高

海外売上高がないため該当事項はありません。